

和寒町ふくしのまちづくりプロジェクト「中核となる新しい施設」の設計が完成しました！
和寒町ふくしのまちづくり市民サミットやラボに参加された皆さん、現在福祉サービスを利用されている皆さん、ご家族の皆さん、働かれている皆さん、和寒小学生・中学生の皆さん、日ごろまちづくりに取り組まれている皆さん、町民の皆さんの声をうかがい、一つ一つ丁寧に形に落とし込んできました。
皆さんの思いが伝わった、これまでにない新しい施設です。



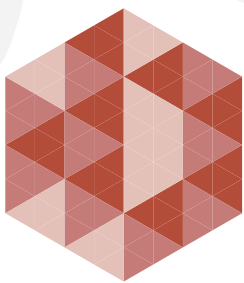
和寒町ふくしのまちづくり 中核となる福祉施設 実施設計ダイジェスト版

令和8年(2026年)9月

新施設の名前とロゴマークが決まりました！！

様々な議論を重ね、和寒町の特徴が活かされた施設名称とロゴマークを作成いたしました。

「和寒町ふくしのまちづくりプロジェクト」は施設の完成がゴールではなくスタート。カテゴリー名もあらためて「プロジェクト」とつけることで、町内外の人々へこの取り組みがひらかれ、ずっと続いていくことを伝えます。



和寒町ケアプロジェクト
わわっさむ

雪の結晶を想起させる六角形をモチーフに「わっさむ」の「わ」を組み込んだ和寒ならではのデザインです。また強度を持たせるため三角で設計された屋根の形状と呼応しています。



まちの輪、ケアの輪、ひとの輪、元気の輪……
プロジェクトによって和寒町でつながり広がっていく多様な「輪」と、地域の誇りである町名がひとつになった名称です。
世界でも類を見ない「ふくしのまちづくり」で世の中を「わっ」と驚かせる。親しみのある響きのなかに、そんな未来への強い意志も込められています。

計画概要

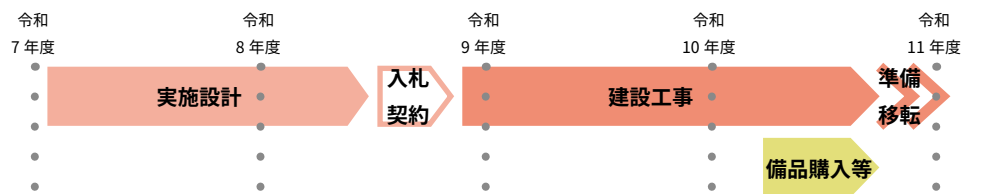
建設予定地：
和寒町字三笠 95-9 番地他
敷地面積：18,799.81 m²
延床面積：3491.4 m²
構造規模：
木造地上2階 一部 RC 造

多彩な機能

- 広域型特別養護老人ホーム（1ユニット15名個室、3ユニット45名定員）
- 共生型短期入所（空床利用型、1ユニット2室程度利用）
- 地域密着型通所介護（18名定員）
- 事務室（在宅支援サービス：訪問介護、居宅介護・重度訪問介護・行動援護、訪問看護、居宅介護支援）
- 2Fフリースペース（児童育成支援拠点：子どもたちの居場所支援）
- 創作スペース（生活介護：障害のある方の日中生活の支援）
- 食の拠点（みんなの食堂、配食サービス等）
- おしごとセンター（ちょっとしたお仕事のマッチング）

事業スケジュール

中核となる福祉施設は、今年度に着工し令和10年度内の竣工をめざしていきます。



概算総事業費

和寒町の財源は、返済額の70%を国から交付税という形で支援される国からの借金（過疎債）や、町の貯金（基金等）による対応を予定しています。

	内容	金額	令和8年度以降の財源	
			区分	金額
令和6年度 10年度	建設工事費（建築・電気・機械・外構）、設計・監理業務、開発工事、備品購入、用地購入 等	4 1. 8 億円 （うち実施済 1. 9 億円）	国・道補助金	3.5 億円
			和寒町補助金	36.4 億円
			計	39.9 億円

整備・運営法人

社会福祉法人ゆうゆう

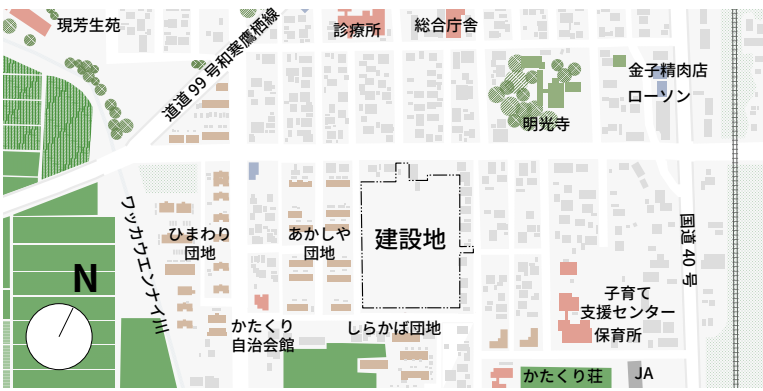
令和7年度より和寒町特別養護老人ホーム芳生苑
和寒町短期入所サービスセンター芳生苑、
和寒町老人デイサービスセンター健康苑の指定管理者として施設を運営しています！



設立	平成 25 年 2 月 25 日		
事業内容	・ 障害者総合支援法に基づく障がい者地域生活支援事業 ・ 障がい者相談支援事業 ・ 介護保険法に基づく支援サービス、居宅サービス、高齢者地域生活支援事業 ・ 子育て支援事業 ・ 福祉教育事業 ・ 調査研究事業 等		
理事長	大原 裕介		
法人連絡先	〒061-0231 石狩郡当別町六軒町 70-16		お問合せ先
TEL 0133-22-2896	ゆうゆう HP 芳生苑 HP		○和寒町保健福祉課地域福祉推進室
			○社会福祉法人ゆうゆう
			Tel : 0133-22-2896
	 		「和寒町ふくしのまちづくりプロジェクト」 の詳細はこちらからご覧ください！
			

和寒町ふくしのまちづくりプロジェクト
5つのビジョンに基づく新しい中核となる福祉施設が誕生します！

- ①最期まで暮らし続けることのできる特別養護老人ホームの体制構築
- ②あらゆる住民が安心して在宅生活を送ることができる在宅支援サービスの体制構築
- ③子どもたちが大切にされる機能の構築
- ④あらゆる住民が活躍できることを実現する「しごとづくり」機能の構築
- ⑤和寒町の特色である農業・食文化を推進する機能の構築



＜自然エネルギー利用について＞
施設中央の共用部では高い省エネと節電効果が期待でき
CO₂ 2 排出が少ない、地中熱ヒートポンプを使用する計画です。
冬は空気よりも温かい熱を地中から集めて部屋を暖め、
夏は空気よりも涼しい熱を地中から集めて部屋を冷房します。

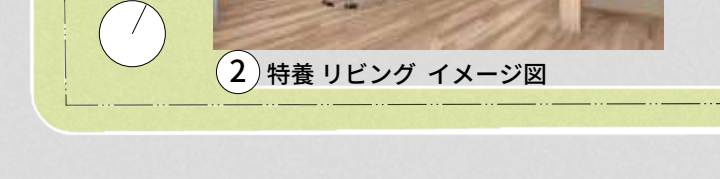
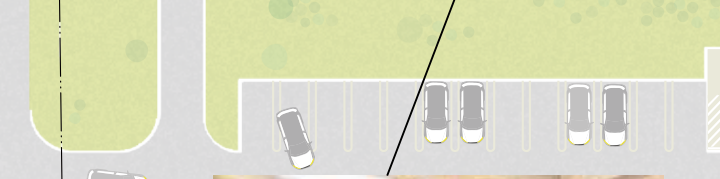
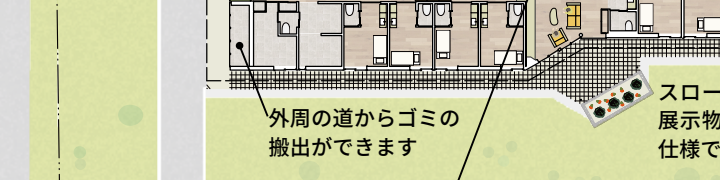
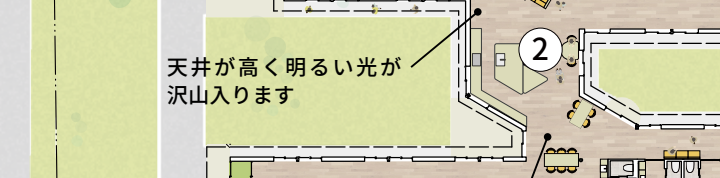
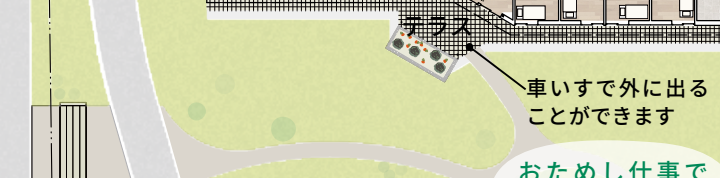
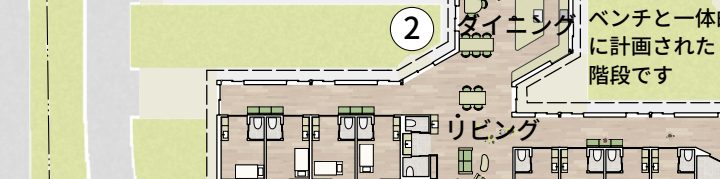
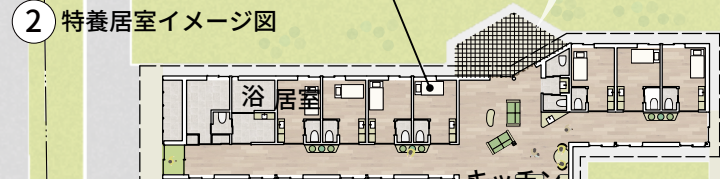
子どもたちが、
走り回ったり、色々な人と
関わっているのを見守れる環境がほしい。

ゆったりした部屋で
自分のオーディオで、
好きな音楽を聞いて
過ごしたい。



2 特養居室イメージ図

年代を越えた顔見知り
になる楽しみを感じら
れる場所が欲しい。



至 和寒町役場
保健福祉センター

植樹をまちの
みんなですていく
計画です

あずまや

みんなでごはんが
食べられるカフェ
があるといいな。

子育て中でも、
地域とつながりを持って、
一息つける場所がほしい。

食の拠点・中央広場イメージ図

外の広場でフリーマーケットや
軽トラ市をやりたい！
美味しい野菜を販売したい！

おじいちゃん
おばあちゃんの
昔話を聞いてみたい。

入居してからも、
土いじりをし続けたい。

みんなで映画を
みたい。

車いすで外に出る
ことができます

おためし仕事で
いろんな仕事を
体験したい。

天井が高く明るい光が
沢山入ります

外周の道からゴミの
搬出ができます

スロープ沿いの壁は
展示物が掲示できる
仕様です

大きなお風呂が
いい。

小上がりで休憩できます
上に底があるので直射日光を避けながら畑仕事の
道具を洗ったり子どもたちが水遊びも
できるじゃぶじゃぶ水栓です。

ものづくりの道具や
環境が揃っている
場所がほしい。

自分で栽培して
収穫したものを、
みんなに食べて
もらいたい！

農家さんに農業や
野菜づくりを教えて
もらえる場所がほしい。

日差し除けのスペースのある
農機具庫です。

至 保育所・かたくり荘▶

2 特養リビング イメージ図

2 特養リビング イメージ図

1 エントランス広場

メインエントランスに面した芝生の
広場。子どもたちが走り回った
りイベントを開催するなどできる
自由で広々としたスペースです。

2 特別養護老人ホーム

3つのユニットに各15室の個室
とその中央に共用のリビング・ダイ
ニングを計画しています。室内
から庭が望め季節を楽しめます。
★要介護3以上の方が入居できま
す。利用料金は国の基準に則りま
す。

3 食の拠点

特養・デイサービスの食事を作る
厨房と、和寒町の食材を使ったお
弁当がテイクアウトできるカフェ
を計画しています。

4 中央広場

季節を問わず60人ほどが集まる
ことができ自由に使える屋内広場
です。

5 事務室

特養やデイの事務室である他、訪
問介護・居宅介護・訪問看護等の
地域生活を支える事業の拠点にな
ります。
★要支援1～要介護5までの方、
障害者サービス受給者証がある方
へ、サービスを提供します。

6 おしごとセンター

得意なことややってみたいこと、
ちょっとしたお仕事のマッチング
を行います。

7 ワークスペース

勉強や町内外の住民の方がリモ
ートワークをするなどの自由スペ
ースです。

8 創作

工作活動や農作物の収穫など、もの
づくりや手仕事のための場所
です。ワークショップなどに活用
することもできます。生活介護の活
動場所でもあります。
★生活介護：障害のある方で、町
に申請し障害者サービス受給者証
がある方が利用できます。

9 デイサービス

ファーム広場や創作スペースに面
した様々な活動とつながることが
できるデイサービスです。
★通所介護：要支援1～要介護5
までの方が利用できます。利用料
金は国の基準に則ります。

10 フリースペース

2階にはキッチンや、作業カウ
ンター、小上がりのあるスペ
ースを計画しています。子どもは
もちろん、セミナーや食のイベ
ントなどにも使うことができま
す。児童育成支援拠点でも使用
します。
★児童育成支援拠点：第三の子
どもの居場所・子どもの相談窓
口を利用したいお子さんは子ど
も家庭支援センターに申し込み
ます。

11 ファーム広場

みんなで作物を育てたり、収穫
できる畑です。